

海外へ発信 すぎなみの魅力

杉並の魅力を海外に伝える取り組みの一環として、「東京高円寺阿波おどり」の台湾公演が行われます。区ではこの台湾公演の支援をはじめ、杉並の魅力を積極的に海外に発信し、まちのにぎわいにつなげていきます。

| 東京高円寺阿波おどり台湾公演 |

「杉並の文化を世界へ発信！」を合言葉に、4月28日～30日に、杉並区と交流のある台湾にて公演を行います。

[日程・場所] 4月28日(金) 台湾新北市板橋慈惠宮
29日(祝) 台湾台北市内湖区周辺
30日(日) 台湾台北市松山慈祐宮

問 NPO法人東京高円寺阿波おどり振興協会 03312-2728



福原愛さんからの応援メッセージ

杉並にも台湾にもゆかりのある福原愛さんから
東京高円寺阿波おどり台湾公演への応援メッセージが届きました。

“杉並の思い出”

高校卒業後に阿佐谷に住んでいたことがあります。阿佐谷には小さいころから通っていた卓球道場があり、私にとってとても身近な場所です。練習終了後にお気に入りの焼き肉屋さんに連れて行ってもらったり、商店街にあるおいしい食べ物屋さんや雑貨屋さんに寄るのをいつも楽しみにしていました。

“私と台湾”

今回、主人の故郷の台湾で、私の思い出の地である杉並の東京高円寺阿波おどりが公演されると聞き、とても楽しみにしています。



“台湾公演へひとつこと”

毎年100万人以上が訪れ、今や東京を代表する夏の風物詩である東京高円寺阿波おどり。台湾の名所で踊る今回の公演は、きっと台湾の方々を魅了することだと思います。今回の公演をきっかけに、より多くの人がつながり、杉並と台湾の異文化理解・国際理解を深める機会になることを願っています。

“杉並の皆さんへ”

阿波おどりをはじめ、阿佐谷ジャズストリートや荻窪音楽祭など、杉並にはたくさんの文化的な魅力があると思います。世界に向けてますます杉並の魅力が発信されていくことを、私も楽しみにしています。

中央線あるあるプロジェクト 英語版ホームページ「Experience Suginami Tokyo」

杉並区の「良さ」「杉並らしさ」を再発見し、地域資源として効果的に発信していく「中央線あるあるプロジェクト」では、海外の方向けに情報を発信する英語サイト「Experience Suginami Tokyo」を開設しています。

英語の他、自動翻訳機能によりハングル、中国語（繁体字・簡体字）に対応しています。日本語サイトとはまた違ったイメージで杉並に出会うことができますので、ぜひご覧ください。

問 産業振興センター観光係 03347-9184

「Experience Suginami Tokyo」へのアクセスはこちらから



杉並紹介映像第1弾「隣町・高円寺」ができました

杉並を海外の方に向けて紹介するショートフィルムが出来上がりました。今回は高円寺の街を舞台に台湾の女優であるヤオ・アイニンさんと友人役の日本の俳優・関口アナムさんが街を巡ります。「Experience Suginami Tokyo」のほか、YouTube（ユーチューブ）杉並区公式チャンネルでも視聴することができますので、ぜひご覧ください。

※映像の中で流れる言葉は中国語ですが、英語と日本語の字幕に順次対応していきます。

問 文化・交流課交流推進担当

4月15日号から“広報すぎなみ”が変わりました！

- オールカラーでデザインを一新
- 発行回数を月2回(1・15日発行)に変更し、特集面を充実
- 欲しい情報をもっと見やすく、探しやすく

紙面レイアウトを左とじにし、横書きに変更しました。また、記事を高齢者向けなどのカテゴリーで分けたり、ユニバーサルデザインに配慮した文字や色使いとすることで、誰もが見やすく、記事を探しやすい紙面にしていきます。

区長メッセージ

Mayor's message

このたび「広報すぎなみ」を全面リニューアルしました。

区政のさまざまな課題を解決していくためには、区民の皆さんと共に区政を前に進めていくことが欠かせません。そのためには、区の施策や取り組みを、皆さんにもっと分かりやすく発信し、正しくご理解いただくという視点がとても重要だと考えています。

その意味で、この「広報すぎなみ」は区政と皆さんとをつなぐコミュニケーションの架け橋といつてもよい大切なツールです。これからは毎月1日と15日の月2回発行となります。1号あたりのページ数を拡充し、これまで以上に充実した紙面を皆さんにお届けしてまいります。

今後ともどうぞ末永くご愛読ください。

杉並区長

田中 良

